

国際ロータリー第 2540 地区

# 週報 かたがみ

潟上ロータリークラブ

2023-24 第 2 号

会長 安井 信英

第 2671 例会 2023/7/11

「ブルーメッセあきた」情報研修室



世界に希望を生み出そう

◇ 13:00 点鐘

◇ ロータリーソング『我等の生業』

◇ 会長の時間

能代 RC より村越正道様から来場いただきました。ありがとうございます。

先般、サンルーラルにてクラブ活性化セミナーを開催、多くの方に参加いただきました。

準備等お手伝いいただきご難儀おかけしましてありがとうございました。

セミナーの概要を説明。DEI プロジェクトについて。分科会研修は会員拡大増強分科会と公共イメージ向上分科会、ロータリー財団活動分科会に分かれて開催。最後に淡路徹ガバナーの講評でセミナーを終了した。

これからの一年間、淡路ガバナーには各クラブを訪問され、各クラブの特徴などをお知らせいただき我がクラブの参考にしたい。また、菅原三郎会員の潟上ロータリー56年間の歩みを、地葉パストガバナーにはロータリーについて我々の知りえないお話等を、そして会員の皆さんからは「環境」についてスピーチをいただきたいと思っています。

もう一点、会員増強については人口減の問題もあり非常に難しい問題ではありますが、皆さんからも意見をお聞きしたいと思います。

最後に世界の人口動態について、現在 80 億人 2045 年には 95 億人まで増えるので、環境に関する問題もまた益々増えるという様々なデータがあります。

秋田の人口については次回にします。

今後、ロータリーのこと、環境のこと、人口減に関することの三点について一年間議論をすすめていきますのでよろしく申し上げます。

◇能代RC村越正道様のスピーチ

自己紹介、

ロータリーの友地区代表委員についてご説明（ガバナー代理の役割である）

ロータリー歴 26 年、出席率 100%以上。メイクが大好き。趣味にしている。

腎臓を患い 30 年前に移植。その後再発し透析治療中。

週三回 4 時間/回が標準です。これは死なない程度に生かしている治療です。

私は自分で資格を取得して、自宅で毎日 3 時間透析しています。

カリウムが心臓を止めることになるので、果物は透析しながら食べる。

今年から、秋田県腎臓病患者連絡協議会の会長を拝命しましたので、秋田県の透析患者さんの QOL を上げるための活動を頑張っております。ロータリーの活動も併せて頑張っておりますのでよろしくお祈りします。

◇幹事からの報告・連絡等

7 月のレート 145 円です。

◇各委員会から

会計 一関譲会員、会計終わりました。新旧会長幹事の承認を得て報告します。

◇ニコニコ

※一関譲会員：クラブの会計（決算、予算）を集計終了しました。

※淡路ガバナー：研修リーダー会議、チームリーダー研修セミナー、ベッツ、地区研修協議会、クラブ活性化セミナーの 5 大研修が終了しました。皆様のご協力ありがとうございました。

---

事務局：秋田県潟上市昭和豊川竜毛字山ノ下 1-1 昭和総合開発株式会社 内  
（ブルーメッセあきた 道の駅しょうわ）

幹 事：佐々木徹 E-mail [t-sasaki@mutsumi-ken.co.jp](mailto:t-sasaki@mutsumi-ken.co.jp)